参考様式第5－1号

05 静 経 農 農 政 第 3457 号
令 和 6 年 3 月 29 日

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

静岡市長 難波 喬司

市町村名 （市町村コード）	静岡市 （ 221007 ）
地域名 （地域内農業集落名）	三保地区 三保一区～四区・宮方・折戸西・折戸東・塚間
協議の結果を取りまとめた年月日	令和 6年 3月28日 （第 2 回）

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。
注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

（1） 地域農業の現状及び課題

三保半島をエリアとする三保地区は、徳川家康が好んだとされる「折戸なす」の生産が行われるなど、古くから農業が行われてきた地区である。現在では、トマトなどの施設野菜の生産が中心に行われ、地区内の認定農業者の平均年齢は59.9歳と市内の他地区と比較しても年齢層は低く、意欲ある担い手も多いが、後継者のいない農業者の高齢化による担い手の減少も見受けられる。このことから、地域の農業を守り、維持していくため、新たな担い手の確保・育成に向けた取り組みも行われている。
一方、世界文化遺産・富士山の構成資産の1つとして登録されている「三保松原」を中心に地区内には多くの”松”が植えられており、その葉による施設の損傷や、松葉による日照の遮断、木・落葉の処分に要する負担など、松が地区の農業に与える影響は大きなものがある。また、地区内の農地所有者のおよそ6割は非農家であり、将来的な農地の利活用の方向性が不透明であることは地区が抱える大きな課題である。
【地域の基礎データ】 認定農業者 27経営体 主な作物:施設野菜(トマト・エダマメ)など

（2） 地域における農業の将来の在り方

生産基盤の維持を図るため、今後も農業上の利用が可能な農地を中心に地域の農業の担い手を地域内に限らず確保していく。また、担い手がより耕作しやすい状況を整えるため、農用地を中心に集積・集約を進める。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

（1） 地域の概要

区域内の農用地等面積	46.6 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	46.6 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ー ha

（2）農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

農振農用地区域内の農地(青地)を農業上の利用が行われる区域とする。

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3　農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

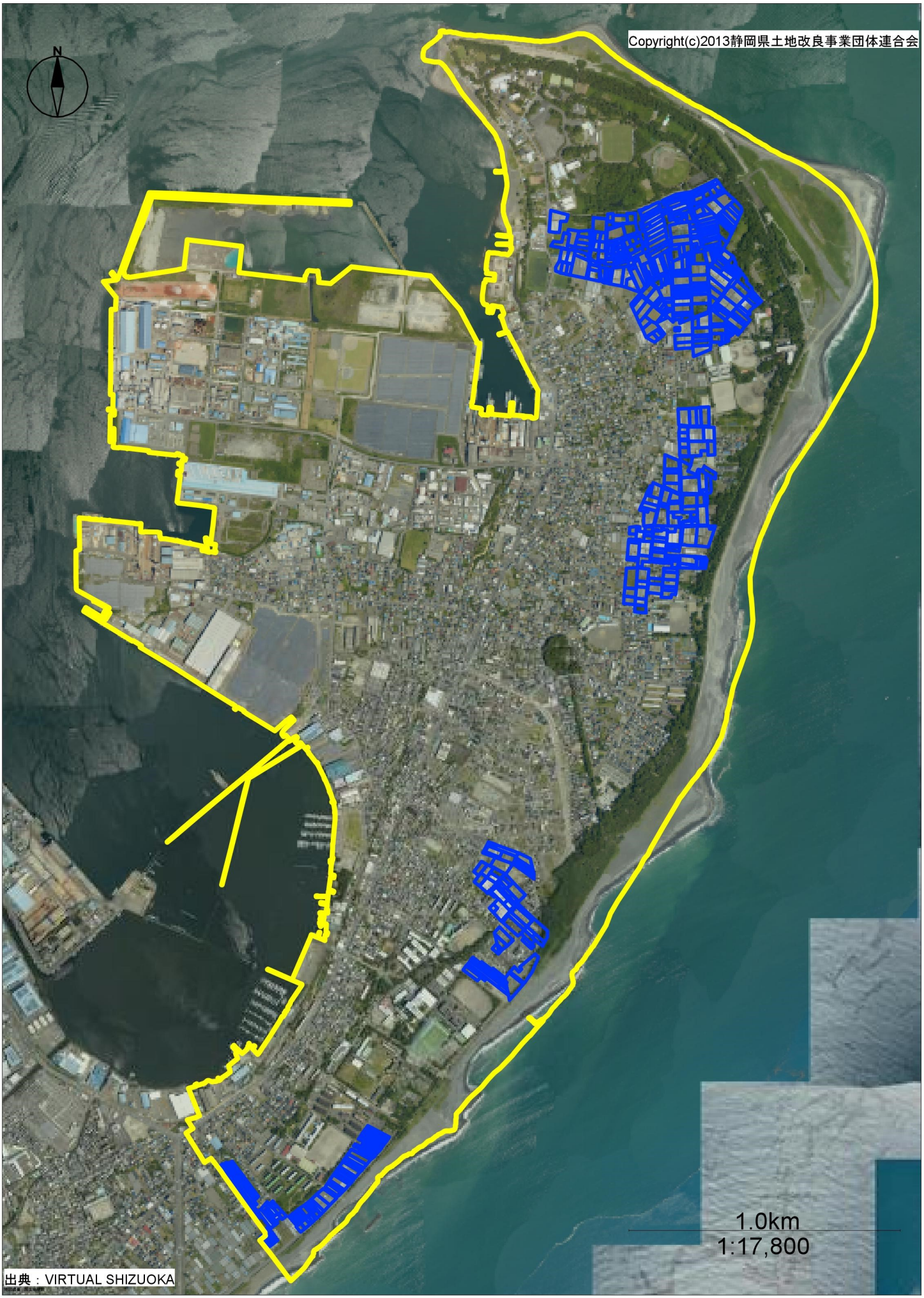
(1)農用地の集積、集約化の方針
農地中間管理機構を活用し、認定農業者や新規就農者、中堅農業者(半農半X等)等の担い手を中心に農地の集積や集約を進めていく。
(2)農地中間管理機構の活用方針
地域全体の農地を農地中間管理機構に貸し付け、また、担い手の経営意向を考慮し、段階的な集約化を目指す。
(3)基盤整備事業への取組方針
農地中間管理機構関連農地整備事業を活用した、農地の大区画化や経営作物の転換に向けた基盤整備について、担い手のニーズの把握及び情報共有しながら実施に向け進めていく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
市やJAと連携し、地域内に限らず地域外からも多様な経営体を募集し、栽培技術の習得や農地のあっせん、相談から就農、定着までの切れ目のない支援体制の構築をする。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
農作業の効率化と遊休農地の適切な管理のため、農作業委託を受ける者について地域内外で連携を進めていく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

☑	①鳥獣被害防止対策	□	②有機・減農薬・減肥料	□	③スマート農業	□	④畑地化・輸出等	□	⑤果樹等
□	⑥燃料・資源作物等	☑	⑦保全・管理等	□	⑧農業用施設	□	⑨耕畜連携等	☑	⑩その他

【選択した上記の取組方針】

① ハクビシン、タヌキ等の獣害を最小限に抑えるため、防護柵や電気柵の設置を進める。
⑦ 市街化区域と近接する農地も多く、災害や鳥獣被害発生の防止という観点から、農地の適切な保全や管理についての共通認識を図っていく。また、一体的な防止策を行っていく。
⑩ 農作業の効率化や機械化による省力化を図るため、園内道の整備や小規模の基盤整備について検討する。


N
Copyright(c)2013静岡県土地改良事業団体連合会
1.0km
1:17,800
出典：VIRTUAL SHIZUOKA